

令和元年度
自立センター（すばる・北斗福祉作業所）事業報告

はじめに

すばる・北斗福祉作業所の指定管理者を受託して14年目を迎えました。今年度も、障害者の福祉の増進と自立を促進するための施設として、その役割を果たすために日々とりくみを進めてきました。

令和元年度は、なかまにとっての働く場の充実を目指し一人ひとりの可能性をさらに見出していくために、ステップアップのとりくみをさらに深めていきました。

また、障害のある人とその家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために生活全般にわたる多様な相談に対応できるよう相談支援の強化を図るとともに行政、関係機関と地域生活支援拠点等の整備について検討してまいりました。

今後は、さらに検討を深め、地域で安心して生活するための支援について、寝屋川市の障害者施設のセンター的役割を担うすばる・北斗福祉作業所として具体的な方策を明らかにしていく必要があると考えます。

I. 運営概況

1. すばる・北斗福祉作業所の運営

(1) 開所日数及び出席率（在籍者数に対して）

※前年度開所日数：245日

R元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開所日数	21	20	20	23	19	20	22	21	20	19	18	21	244
出席率 実数比	84%	81%	83%	84%	80%	83%	82%	80%	82%	82%	81%	80%	82%
稼働率 定員数比	81%	70%	80%	80%	76%	79%	74%	77%	78%	77%	70%	73%	76%

注) 開所日数には、余暇活動及びすばる・北斗まつりを含んでいます。

(2) 利用者数（各月初日在籍者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月末	途中入所	途中退所	増減	最終
就移	7	7	8	8	8	8	8	8	7	9	9	8	8	3	2	+1	4
就継	19	19	19	19	18	18	18	19	19	17	16	16	16	1	4	-3	19
生介	60	60	60	60	59	59	59	59	59	58	58	60	59	2	3	-1	55
計	86	86	87	87	85	85	85	86	85	84	83	82	83	6	9	-3	78

注) ・年度ははじめの新入所は 7名（就移0名、就継1名、生介6名）

- ・就労アセスメント実習の人数は途中入所の欄には計上していません
- ・令和元年度年度途中退所者 9名
(就職 1名、死亡 1名、他事業所へ 2名、事業変更 2名、都合 2名、転居 1名)
- ・令和元年 3月 31日付退所者 10名 (就職 3名、他事業所へ 2名、所内事業変更 5名)
- ・最終の人数は、事業変更者 5名が移行する事業でカウントされています。

2. 職員の配置等 (平成 31 年 4 月 1 日現在)

(1) 正規職員配置

①管理者	1名
②所長	1名
③次長 (サービス管理責任者)	1名
④参事 (サービス管理責任者)	1名
⑤総務課長	1名
⑥事務職員	1名
⑦相談支援専門員	3名
⑧就労定着支援員	1名
⑨生活支援員	20名
⑩就労支援員	1名
⑪職業指導員	2名
⑫目標工賃達成指導員	1名
⑬看護職員 (看護師)	1名
⑭栄養士	1名
⑮強度行動障害支援者	1名
⑯給食調理員	2名

計 39名

(2) 非正規職員及び嘱託職員配置

①非正規職員	12名
②嘱託医師	3名
③嘱託理学療法士	2名
④嘱託作業療法士	1名
計 18名	

◎元年度 人事に関すること

- ・新規採用職員 4名
(生活支援員 4名)
- ・年度内退職者 1名
(生活支援員 1名)
- ・育児休業 (~ 3/31) 1名

※人数は実人数を記載しています。
(非常勤職員も 1名とカウントしています)

II. 事業実施状況

1. 事業ごとの実施状況

科目配置 (利用者・職員数)

令和 2 年 3 月 1 日現在 (人)

	チャレンジ I	チャレンジ II	軽作業 I	軽作業 II	木工	園芸	合計
利用者数	8	16	15	17	16	10	82
職員数	2	7	6	10	5	5	35

(1) 就労移行支援事業 (チャレンジ I 科)

① 就職実績 (4名)

- i) 男性 令和 1 年 12 月 1 日よりトライアル雇用
~令和 2 年 3 月 1 日正式に雇用 (パナソニックエイジフリー)
- ii) 男性 令和 2 年 4 月 1 日より雇用 (るびなす苑)
- iii) 女性 令和 2 年 4 月 1 日より雇用 (守口生野記念病院)
- iv) 男性 令和 2 年 4 月 1 日より雇用 (平和堂フレンドマート東寝屋川店)

(3) 生活介護事業（軽作業Ⅰ・軽作業Ⅱ・木工・園芸）

① 新規受け入れ

* 新入所者 8 名（支援学校卒業者 6 名、途中入所者 2 名）

② 年度途中の退所者（4 名）

- i) 市内他事業所利用 2 名
- ii) 他市に転居 1 名
- iii) 死亡 1 名

③ 作業支援

* それぞれの科目ごとに作業支援を行いました。（内職作業・木工・園芸）

④ 自主活動

* 仲間とともに社会的経験を積む～近隣のお店への買い物、施設見学等
* 仲間と一緒に楽しむ～散歩やカラオケ、DVD鑑賞、夏場の水遊び等

⑤ ステップアップの取り組み

* 4 月 24 日から毎週水曜日を中心に年間約 45 回実施しました。ステップアップの取り組みを通して、2 名が就労継続 B 型へ事業異動し、4 名が他科目に異動しました。

⑥ 機能訓練

* 整形外科医の指示の下、身体機能維持の訓練が必要な人たちに、理学療法、作業療法を定期的実施しました。

(4) その他すばる・北斗福祉作業所全体での取り組み

- ・ 歯科検診：5 月 21 日（火）、22 日（水）
寝屋川市歯科医師会の協力を得て実施。
- ・ 利用者健康診断：7 月 25 日（木）実施。
- ・ インフルエンザ予防接種：11 月 1 日（金）実施。
(地域の医療機関等での受診が難しい利用者対象)

(5) 就労定着支援事業

令和元年度利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用者数	6	7	7	7	6	6	7	6	6	6	6	6

① 新規契約者数 2 名

② 契約解除 2 名（年限満了 1 名、退職のため 1 名）

③ 企業訪問・本人面談：毎月 1 回実施

* 契約者の困りごとについて企業と連携をとり問題に対して早めに対応することができました。

④ 年間 4 回の OB・OG 会の開催

- i) 4 月 27 日 私市植物園ハイキング
- ii) 7 月 27 日 バーベキュー
- iii) 11 月 17 日 平安神宮・京都市動物園
- iv) 2 月 22 日 おでんを食べよう

(6) 相談支援事業（地域移行支援・地域定着支援・特定相談支援）

● 相談支援件数 計 6,135 件

*活動内容：訪問 934 件、来所相談 554 件、同行支援 177 件、
電話相談 2,197 件 メール相談 345 件、個別支援会議 48 件、
関係機関 1,785 件 その他 95 件

● 計画相談実施件数 計 445 件（内、モニタリング 253 件）

※元年度は、豊親センター利用者や市から依頼を受けたケース等、新規対応が
増加し、昨年度より対応件数が 116 件増加しました。

(7) 日中一時支援事業

日中一時支援事業利用状況

(人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	備考
延べ人数	10	22	6	15	17	11	18	11	9	9	15	9	152	
(内余暇)		11					12				7		30	

中高生の利用は、放課後デイサービスが創設されてから、激減し続けています。
今年度は、高校生 2 名のみで作業所体験としての位置づけでの利用は、ごくわずか
になっています。一方で、就職した OB や OG が、すばる・北斗とつながり続ける
場としての比重が大きくなっています。

2. 施設設備改善（施設内改修・整備及び修繕）

(1) 工事関係

・受変電設備高圧ケーブル及び気中開閉器取替修繕（寝屋川市による施工）

(2) 修繕

・貯水槽部品交換
・水道管漏水修繕
・GHP 室外機修繕
・非常用照明設備 LED に取替

(3) 車輜関係

・リフトハイエース 修理（リフト部分、エアコン、補助イス、テールランプ等）
・サンバー 修理（エンジンベルト、タイヤ交換）
・車検（リフトバス、リフトハイエース）

3. 人材育成に向けて

(1) 所内研修の実施

利用者支援の向上と障害特性についての理解を深めることを目的に、下記のとおり、職員向け所内研修を実施しました。

① 4月16日（火） 『職員として向上を目指して』

② 7月18日（木） 『接遇・ビジネスマナーについて』

（講師：FPM-α 所属講師 吉海江 久実代氏）

③ 8月29日（水） 救命救急蘇生法研修 10月10日（木）

④ 10月10日（木） 『虐待防止研修』

（講師：寝屋川市障害福祉課虐待防止センター 尾崎副係長）

- ⑤ 12月12日(木) 『アンガーマネジメント研修』
(講師：FPM-α所属講師 山崎 民恵 氏)
- ⑥ 2月4日(火) 『作業療法士から見たすばる・北斗の利用者たち』
(講師：療育・自立センター事業課長 安岡 仁美 氏
非常勤作業療法士 金子 宏子 氏)

(2) ショートレクチャーの実施

- ① 各科目より、全体で周知しなければならない個別ケースについて
- ② 食中毒・感染症予防について
※朝のミーティングの時間に実施

(3) 職員研修の実施状況

外部研修に52回 延べ56人の職員が参加

4. はたらく場の充実と工賃アップを目指す取り組みについて

令和元年度 利用者工賃支給状況 (H31.4月分～R2.3月分)

対 象	人数(月平均)	工賃支給額(1人平均月額)
就労移行支援利用者	8.1人	15,085円
就労継続支援B型利用者	17.5人	12,888円
生活介護利用者	53.6人	3,197円

(1) 就労移行支援事業(チャレンジⅠ科)

ユタカ産業、シンコーからの下請け作業を中心に仲間の仕事スキルの向上と工賃アップを目指して取り組みました。

(2) 就労継続支援B型事業(チャレンジⅡ科)

あかつき・ひばり園の清掃業務、エクセディとユタカ産業中心に取り組み、年間通じて一定量の仕事を確保することができましたが、ユタカ産業の単価が下がったため売り上げが減額となりました。

(3) 生活介護事業(軽作業Ⅰ科・軽作業Ⅱ科・木工科・園芸科)

① 軽作業Ⅰ科

昨年度から引き続き途切れることなく内職が受注できました。また、今年度後半に新規の取引先を開拓することができ、仕事内容が増えたことにより、色々な作業を経験することができました。

② 軽作業Ⅱ科

今年度も読売新聞の折り込み作業と、豪栄道関の後援会の作業は、安定して受ける事ができました。また、清掃作業も毎週金曜日を清掃の日と決めて計画通り行うことができました。今年度は、自主製品の生産にも取り組みました。

③ 木工科

今年度は、利用者の作業が全くない日のないように作業を用意していきました。

製品については、絵馬や干支にちなんだ季節の商品とともに年間通じて生産・販売できる商品の開発に取り組みました。

④ 園芸科

今年度も年間作付計画にもとづき、畝に空きがないように野菜作りに取り組み、生産量のアップを目指してきました。そして毎月の売り上げ目標をたてて販売に取り組んできました。昨年からは総合センター販売がなくなり、対面販売の機会が少なくなり、注文を受けての販売の割合が高くなっています。

5. 地域に根差した取り組み

(1) 販売活動

- ① 5月18日 西北コミセンまつり
- ② 6月23日 あかつき・ひばり園夏まつり・バザー
- ③ 7月6日 すばる・北斗まつり
- ④ 8月31日、9月1日 アルプラザ・ウェルフェア '19
- ⑤ 10月12日 幸楽の里ねや川 秋祭り
- ⑥ 10月29日 寝屋川支援学校 PTA バザー
- ⑦ 1月25日 第17回あいあい祭

* ギャラリー一翁での定期販売

* あかつき・ひばり園等での野菜販売活動

* 『チョット寄ってん家』での販売活動への参加

(2) 行事の実施

- ① 第7回すばる・北斗まつり（令和元年7月6日（土）16:00～19:30）

施設と家族会、仲間会が協働し、地域の方々の協力のもとで、今年度もたくさんの地域の方たちとの交流の機会を持つことができました。

第7回すばる・北斗まつり参加者状況

利用者	家族	来賓	OB等	ボランティア	外部施設	職員	一般	計
61	70	22	11	54	25	50	90	383

- ② 余暇活動（調理実習、ミニ運動会、エアロビクス）

年間3回開催し、みんなで楽しむ機会となりました。また退所されたOB・OGの方たちの参加もあり、交流を深めることができました。

余暇活動実施状況

(人)

月日	時間	取り組み内容	本人	日中一時	家族	ボランティア
5月11日（土）	10:00-15:00	調理実習	57	11	4	0
10月26日（土）	10:00-15:00	ミニ運動会	58	12	37	0
2月15日（土）	10:00-15:00	エアロビクス	48	7	3	0
計			163	30	44	0

(3) 他団体との交流・連携

- * 寝屋川市障害児者福祉施設協議会への参加
～合同研修会等への参加、第 17 回あいあい祭への参加
- * 各支援学校との交流・連携
～生徒・保護者・PTA 等の見学会の受け入れ
～今年度も夏休み中の体験実習の受け入れを実施しました。
- * 施設見学の受け入れ
- * 元気アップサポーターの受け入れ
- * 地域貢献委員会への参加
- * 四條畷イオンにおけるイエローレシートキャンペーンへの参加

(4) 地域啓発活動

- * 広報活動
ホームページの定期的な更新を実施するとともに、外部からの見学受け入れ時にパンフレットを配布するなど、作業所での活動の周知を図りました。
- * 掲示物作成
「キラキラ日記」を 5 月に第 9 号、8 月に第 10 号、11 月に第 11 号、3 月に 12 号を発行し、近隣の福祉事業所や商業施設等の掲示板になかまと一緒に掲示のお願いにいかせてもらい、より地域の方に作業所の様子等を知ってもらう機会となりました。

6. 相談支援の強化

寝屋川市基幹相談支援センター等機能強化事業の委託を受けて 3 年、そして相談支援専門員 3 名体制にして 2 年が経過しました。関係機関から多問題を抱えるケースの相談支援の依頼も増え、専門性の高い相談支援を実施する委託相談事業所としての役割を果たすことができました。

7. 防災に向けた取り組み

(1) 避難所としての役割

- * 大型台風接近等災害時には、いつでも避難所として施設を開放できるように、台風接近の際に準備を行ってきましたが、今年度の避難所設置はありませんでした。

(2) 防災の日避難訓練

- * 9 月 2 日に防災の日（9 月 1 日）を受けて地震を想定した避難訓練を行うとともに防災食の体験を実施しました。

(3) 自衛消防訓練 年間 2 回実施

- ① R 元年 10 月 9 日（水） 通報・初期消火・避難誘導訓練
- ② R 2 年 3 月 3 日（火） 通報・初期消火・避難誘導訓練

8. 苦情受付・苦情解決に向けた取り組み

第三者委員会の開催（年間3回開催予定）

① 5月27日（月） ② 9月30日（月） ③ 1月27日（月）

第三者委員2名：木下秀和氏・福岡 薫氏

令和元年度 意見・苦情、事故、ヒヤリ・ハット、キラリの年間件数

月	意見・苦情	事故	ヒヤリ・ハット	キラリ
4月	2件	4件	5件	7件
5月	0件	1件	1件	6件
6月	0件	3件	0件	10件
7月	0件	0件	2件	5件
8月	0件	1件	2件	3件
9月	0件	3件	6件	7件
10月	0件	1件	4件	3件
11月	0件	3件	2件	5件
12月	0件	1件	3件	5件
1月	0件	2件	1件	6件
2月	0件	1件	2件	5件
3月	0件	1件	0件	4件
合計	2件	21件	28件	66件

<事故内訳> (21件)

- ・服薬ミス 1件
- ・他傷 3件
- ・転倒 3件
- ・車両関係 4件
- ・チューブ抜去 1件
- ・ボールを所外に投げる 1件
- ・給食提供ミス 2件
- ・所外飛び出し1件
- ・バス乗り過ごし 1件
- ・連絡ノート渡し間違い 1件
- ・誤食 1件
- ・送迎 2件

<ヒヤリ・ハット内訳> (28件)

- ・職員に注意喚起、啓発することで防止につながると考えられる事案
→12件（落とし物や置忘れ等）
- ・利用者に起因する事案
→16件（移動時のつまずきや発作等）

*意見・苦情の年間集約

- ・令和元年度の苦情等の意見は、2件（利用者の京阪バス内での乗車マナーについて）でした。
- ・一般向けの苦情・意見箱への投函はありませんでした。

9. 虐待防止・権利擁護の取り組み

*10月10日（木） 「障害者虐待防止法」をテーマに研修を実施
外部講師（寝屋川市障害福祉課虐待防止センター 尾崎氏）に来ていただき、全職員で障害者虐待防止法の趣旨と障害者虐待の防止について学習しました。

*10月31日（木） 人権相談窓口設置（人権擁護委員2名が来所）

10. 進路支援

(1) 令和元年度 退所理由

	他施設へ	都合	転居	就労	事業変更	その他	計
就移		1		4	2		7
就継	1	1			3		5
生介	3		1		2	1	7
計	4	2	1	4	7	1	19

注) 事業変更の方とは、すばる・北斗福祉作業所内で事業の変更をされた方

*今年度は、4名の方が就職、そして4名の方が他事業所に異動されました。

(2) 在籍年数および障害程度区分

令和2年3月1日現在

年数	人数	%	小計	支援区分 (人)							
				6	5	4	3	2	1	未	
19年目	1	1%	50%	1							
18年目	1	1%		1							
17年目	0	0%									
16年目	0	0%									
15年目	0	0%									
14年目	0	0%									
13年目	0	0%									
12年目	4	5%				1	1	2			
11年目	5	6%			3		1	1			
10年目	3	4%			2	1					
9年目	8	11%			3	2	2	1			
8年目	6	8%		1	2	1	1	1			
7年目	5	6%		2	1	2					
6年目	6	8%		1	1	2	1	1			
5年目	11	14%	50%	1	1	5	3	1			
4年目	5	6%					4	1			
3年目	7	9%			2	1	2	1		1	
2年目	6	8%			1	2	1	1	1		
1年目	10	13%			2	1	2	3		2	
合計	78	100		20	13	23	15	4		3	
				26%	17%	29%	19%	5%	0%	4%	

*年限5年超過した利用者を対象に進路懇談会を6月18日12名と19日9名に開催し市内事業所についての情報提供や家族の進路に対する不安の相談に答えました。

11. 職員の健康管理

- ・職員健康診断、ストレスチェック：8月26日実施
- ・インフルエンザの予防接種：11月1日（全職員）実施
- ・産業医健康相談：毎月1回実施

12. 仲間会活動

- ・仲間会選挙：4月22日立候補受付 24日立会演説会 31日開票
- ・熱中症対策のおしぼり配り（役員中心の取組）：8月に実施
- ・地域清掃活動：9月実施
- ・コカコーラ工場見学：11月7日（チャレⅡ、園芸）8日（軽Ⅱ、チャレⅠ）
13日（軽Ⅰ、木工）
- ・新成人を祝う会：新成人4名 1月16日実施

13. 学生等実習生の受け入れ

(1) 教職員研修

- ＊寝屋川市教育研修センター 2年目教員社会体験研修（4名）
7月24日（水）4名（第一中・木屋小・西小・明和小）

(2) 介護等体験実習（大阪府社会福祉協議会より）

- ・大阪電気通信大学より 10名（6/1～6/5 5名、6/8～6/12 5名）

(3) 介護実習

- ・北大阪福祉専門学校より 1名（8/19～8/31）
※外国人留学生実習生の受け入れを行いました。

(4) 保育実習

- ・京都女子大学より 2名（2/10～2/25）

14. その他の取り組み

＊食育を考える会の開催

- | | | |
|---------|----------------------|--------|
| ① 5月13日 | 「肥満・脂質異常症（高脂血症）について」 | 参加：20名 |
| ② 6月10日 | 「家庭でできる食中毒予防について」 | 参加：14名 |
| ③ 7月1日 | 「動脈硬化について」 | 参加：14名 |
| ④ 8月5日 | 「痛風予防について」 | 参加：13名 |
| ⑤ 2月17日 | 「免疫力アップの食事について」 | 参加：17名 |

＊パステルアート

昨年同様、作業やレクリエーション以外に活動の幅や趣味の幅を広げることを目的に年4回（6月14日、8月2日、11月8日、2月21日）実施し、28名が参加しました。

* ドッグセラピー

大阪生活サポート協会助成協力事業を活用し下記の日程でドッグセラピーを行いました。

- ・ 12月2日（月）軽作業Ⅱ科
- ・ 12月23日（月）チャレンジⅡ科
- ・ 1月20日（月）木工科、園芸科
- ・ 2月10日（月）チャレンジⅠ科、軽作業Ⅰ科

Ⅲ. 今後の重点課題

(1) 工賃アップの取り組み

新型コロナウイルスの影響により内職作業が激減また、豪栄道引退に伴い、豪栄道後援会の作業がなくなる見込みで次年度は、売り上げ減が予想されます。工賃ダウンを避けるために新たな販路の開拓と、注文販売など新たな販売方法を検討する必要があります。

(2) 進路支援

◎年限超過した利用者に対して、積極的に進路を進めていくために

- ・ 市内の事業所の空き情報や支援内容、体制等の情報提供。
- ・ 見学、体験等を引き受けてくれる事業所を確保し、他事業所の体験機会を提供。
- ・ 他事業所に出てうまくいかなかったときに帰る場所がないという不安に対する対応の検討。

(3) 相談支援の強化

◎利用者・家族が地域で安心して暮らし続けるために

- ・ 休日夜間の相談支援体制の検討
- ・ 地域定着支援実施の検討

(4) 利用者支援の向上のための研修の実施

◎障害理解を深めるために

- ・ 発達、リハビリ、医療等専門的な知見を獲得するための講義研修

◎本人理解を深めるために

- ・ 生育暦を振り返る、行動観察のポイントなどを学ぶ

◎伝達研修の充実

- ・ 職員会議、所内研修の時間を使って、派遣研修で学んだ知見を全職員に伝達

(5) 施設整備

◎ 経年劣化が進んでいる車輛の買い替え。

- ・ リフトバスの更新～運行委託を検討し市と調整。
- ・ リフトハイエース、サンバーの買い替え～助成金の情報収集と申請

以 上

介護・訓練等給付費（請求額）

（円）

月	延べ日数	就労移行	就労継続B	生活介護	相談支援	就労定着	総計
4月	1,525	976,514	2,283,767	13,578,698	763,589	223,832	17,826,400
5月	1,390	899,606	2,034,138	11,836,102	600,385	259,422	15,629,653
6月	1,435	990,579	2,075,075	12,204,624	754,512	256,849	16,281,639
7月	1,661	1,099,877	2,419,364	13,799,710	771,432	221,259	18,311,642
8月	1,480	1,042,664	1,805,625	11,039,087	735,894	221,259	14,844,529
9月	1,425	933,636	1,923,386	12,234,892	818,158	221,259	16,131,331
10月	1,528	1,145,511	2,246,014	12,992,932	701,327	257,976	17,343,760
11月	1,450	1,014,156	2,035,991	12,488,958	824,265	222,225	16,585,595
12月	1,395	1,002,385	2,023,924	11,880,209	745,204	222,225	15,873,947
1月	1,312	1,174,567	1,703,160	11,107,820	849,562	222,225	15,057,334
2月	1,249	1,191,555	1,591,022	9,920,202	820,254	219,652	13,742,685
3月	1,381	1,156,483	1,872,822	11,316,798	881,263	219,652	15,447,018
合計	17,231	12,627,533	24,014,288	144,400,032	9,265,845	2,767,835	193,075,533

令和元年度 すばる・北斗職員所外研修実績

	日 時	研 修 名	受講人数
1	5 月 15・23・29 日	平成 31 年度 第 1 回 福祉職員研修（初任者）【3 日間】	1 名
2	5 月 17 日	保健所管内給食研究会研修	1 名
3	5 月 28 日	平成 31 年度 第 1 回 広報紙研修会	1 名
4	5 月 30・31 日	サービスマナーセミナー初級クラス	1 名
5	6 月 3 日	労働セミナー研修	1 名
6	6 月 4 日	令和元年度 第一回感染症・食中毒予防対策講習会	1 名
7	6 月 12・13 日	サービスマナーセミナー中級クラス	1 名
8	6 月 12・17・19 日	平成 31 年度大阪府相談支援従事者専門コース別研修 地域移行・地域定着支援コース	1 名
9	6 月 19 日	障害者の就労・授産事業における他業種連携について	1 名
10	6 月 20 日	法人指導監査説明会	1 名
11	6 月 21 日	触法障害者・高齢者の支援についての経験交流会	1 名
12	6 月 17 日 1 月 21 日	マナー研修「福祉に求められる品格と人間力」	1 名
13	6 月 28 日	食中毒予防講習会	1 名
14	7 月 8・28 日 10 月 25 日	障がい児者施設課程 通所コース 3 日目：人権学習	1 名
15	7 月 19 日	理解者と協力者を生み出すコミュニケーションスキル	1 名
16	7 月 23 日	就労アセスメント強化事業交流会	1 名
17	7 月 24 日	WAM 会計研修	1 名
18	7 月 25 日	WAM 地域共生研修	1 名
19	7 月 26 日	令和元年度 障がい児者施設課程主任クラス研修会	1 名
20	7 月 31 日 8 月 6・23 日	令和元年度 福祉職員（チームリーダー）研修	1 名
21	7 月 8 日	介護のための医学講座	1 名
22	8 月 2 日	同友会 処遇改善研修	2 名
23	8 月 5・13 日	令和元年度 第 2 回広報誌研修会（パソコン編）	1 名
24	8 月 16 日	特定処遇改善加算について（施設協議会）	3 名
25	8 月 21 日	福祉・介護職員等特定処遇改善加算（セルフ部会）	1 名
26	8 月 23 日	口腔ケアと口腔リハビリ	1 名
27	8 月 27 日	福祉送迎車運転講習会	1 名
28	8 月 28 日	食中毒予防講習会	1 名
29	8 月 29 日	大阪府発達障がい者支援センター 発達障害の理解と支援	1 名
30	9 月 3、9 日	令和元年度大阪府強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修）	1 名
31	9 月 12 日	令和元年度 共生・福祉のまちづくり研修会	1 名
32	9 月 24 日	腰を守るトランスファー（移乗）の考え方	1 名

33	9月30日 10月4日	令和元年度 医療的ケア児等支援者養成研修	1名
34	10月9日	パートタイム・有期雇用労働法研修	1名
35	10月 23日・24日	大阪府相談支援従事者初任者研修	1名
36	10月7日 11月5日 12月2日	サービス管理責任者スキルアップのための障害児者施設専門ゼミナール研修	1名
37	11月18日	市町村知的障がい者福祉担当者実務研修会 「触法障がい者の支援を考える」	2名
38	12月4日	特定給食講習会	1名
39	12月5・6日	サービス管理責任者等研修	1名
40	12月 10日・19日	強度行動障がい支援者養成研修(実践研修)	1名
41	12月 11・12・13	就業支援基礎研修	1名
42	12月18日	社会福祉施設・事業者のための総合保障制度について	1名
43	12月23日	障がい児者施設課程研修会 「強度行動障害を示す方の支援に向けて」	1名
44	1月16・17日 2月 20・21・28日	相談支援従事者初任者研修	1名
45	1月22日	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理	1名
46	1月24・29日	相談支援従事者専門コース別研修指導者養成コース	1名
47	2月3日	スーパーバイザークラスにおける人権研修	1名
48	2月6日	親なき後ではなく今から考える親と子の自立	1名
49	2月18日	サービス管理責任者等更新研修	1名
50	2月19日	知的障がい者の方に対する正しい咀嚼・嚥下体得へのアプローチ法	1名
51	2月19日	成年後見制度について (セルフ部会)	1名
52	2月28日	応用行動分析の手法を用いたアプローチの検討	1名
	合計	52回	受講延べ人数 56名